

丸山國雄 まるやま くにお 國史學者。明治二十八年一月十二日兵庫縣生乳（二九五）。昭和四年東京帝國大學文學部國史學科卒。文部省維新史料編纂官、同圖書院院官を経、山梨大學教授。

著書、『初期日獨通交小史』（昭和六年五月十五日日獨文化協會、富士山房發賣）、『明治七年我が民留民の西伯利亞引揚の就く』（昭和六年十月十五日自刊）、『日獨交通資料』（第一輯・昭和十年五月十日、第四輯・十二年五月一日、第五輯「日獨條約の締結と其の意義」十五年五月五日日獨文化協會）、『東亞論叢・第一輯』（合著・田中慶太郎編、昭和十五年一月十日文求堂書店）、『日獨交渉史話』（昭和十六年九月二十日日本放送出版協會「ラジオ新書」）、『勤皇烈士の學ぶ』（合著・東京新聞社編、昭和十八年八月二十一日建設社）、『ロシア侵略外交顧末』（昭和十九年七月二十日龍吟社）、『説くべりのあゆみ』（昭和二十四年十月十日海村書店）等。

